

上ノ国ダム（檜山郡上ノ国町）

<施設全景>



<位置図>



地図の出典元：国土地理院

<施設概要>

上ノ国ダムは、檜山郡上ノ国を流れる天野川水系目名川に建設され、平成14年8月26日に完成し供給開始しました。洪水調整、河川環境の保全、水道用水及びかんがい用水の供給を目的としています。上ノ国町の町木ヒノキアスナロからダム湖はあすなる湖と命名、ダム周辺もヒノキが多く生育しています。

<<みどころなど>>

上ノ国ダムは、トンネル置換工により基礎部をコンクリートに置き換え、ダム堤体ブロックを拡張レヤ工法（複数のブロックをまとめてコンクリートを打設後に横継目を振動目地切り機により造成）により施工したダムです。ダム周辺はヒノキが多く生育しており、ダム周辺が深緑に囲まれる夏には、野鳥やリス等の小動物の姿を見かけることができます。1年を通してヒノキが四季の変化を湖面に映し出します。

<諸元>

形式：重力式コンクリートダム（G）ゲートレス
堤頂長：247.9m 堤高：51.3m 堤体積：148千m³
湛水面積：22 ha、総貯水容量等：3,730千m³

<見学可能人数>

1回当たり、20人×1班

<見学箇所>

ダム天端、監査廊、利水放流室、管理棟等

<アクセス>

マップコード482187113*25

上ノ国町市街地から車で約20分：上ノ国町桂岡192-2

<見学所要時間>

約1時間

<その他施設>

駐車場：大型バス通行不可（マイクロバスまで）
トイレ：管理棟にあり

<周辺の観光情報>

- ・珍しい炭酸泉の温泉国民温泉保養センター
- ・道の駅上ノ国もんじゅリニューアルH30.4.1
- ・国指定重要文化財：花沢館跡
- ・勝山館跡、旧笹浪家住宅など歴史的建造物

<注意事項>

- ・監査廊内急勾配のため、小学校低学年参加不可
- ・近年、熊出没が多いため、目の届く範囲の人数制限（最大20名程度）
- ・近年、毒蛾が大量発生しているため、事前に状況確認が必要

